

11月環境活動報告書

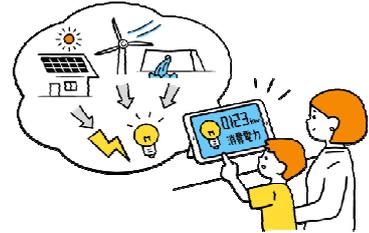
政府より12月1日、全国の家や企業に対し、来年3月まで節電要請がありました。電力需給は厳しい状況のため、無理のない範囲で節電や省エネルギーへの協力を求められています。

家庭では暖房を使う際の室温の引き下げなどで対応しましょう。

経産省の試算では、エアコン使用時の室温を2度下げると、1日の電気使用量が2.7%減少
オフィスでは、部屋の照明を半分程度間引くと建物全体で1.7%減少になります。

実際の使用電力を計測してみました。

電力が見える化
電源タップ



ノートパソコン

ファンヒーター(弱)

ファンヒーター(強)



※計測は機器の種類や使用環境により誤差があります。

消費電力が数字になってみえるので
生活家電の見直しに活用します



省エネ家電の導入 エアコンの設定温度を下げる
使用してないコンセントを抜く、主電源を切る(待機電力の削減)
こまめなスイッチオフなど、家庭・職場での省エネ・節電要請に協力しましょう。

節電によりCO2排出量も削減できます。

2022年11月環境活動報告

	内容	目標	当月実績	達成度合	判定	特記事項
節電大臣	昨年実績を維持	1,242 kwh/月	915 kwh	135.7%	達成	全ての項目を達成
節水大臣	昨年実績より-5%	5,800 m ³ /月	5,797 m ³	100.1%	達成	
ごみ処理大臣	可燃ゴミ削減	25.50 Kg/月	18.11 Kg	140.8%	達成	
グリーン購入大臣	グリーン購入品推進	95 %/月	100.0 %	105.3%	達成	
製品サービス大臣	省エネ省資源化の提案	3 件/月	6 件	200.0%	達成	